

# 川下・柏木コミュニティセンターの利用休止に係る 対応と検討状況について

## 1. 経緯

- ・ 9月 6日 胆振東部地震発生
- ・ 9月11日 建物に複数のひび割れ確認
- ・ 9月12日 貸館利用の休止
- ・ 10月～11月 劣化度調査

## 2. 劣化度調査結果（H30.11.30）

- ・ 外装材は、今後の軽微な振動や変形等により剥落する可能性が高い
- ・ 内部も劣化が進行しており、天井の落下、壁材の剥落の可能性があると、使用するには危険な状態 ⇒ 今後も使用できないと判断
- ・ 改修コスト：約2.7億円（2施設合計）

### 【当面の対応】

- ・ 集会所の新設が完了するまでの間、次の代替機能を確保する。
  - 浜益小学校2階図書室を地域に開放する。（土日祝・夏冬休み除く）
    - …利用の2週間前までに、浜益生涯学習課に申込み。
    - このほかは、浜益コミセン（きらり）等をご利用ください。

## 3. 地域の各施設が抱える課題

- ・ 川下、柏木コミセン…地域コミュニティ活動拠点の確保
- ・ 浜益小学校…児童数の減少
- ・ はまます保育園…園舎老朽化、0～1歳児保育環境の整備
- ・ 消防分団詰所…H26から使用休止、車庫の老朽化
- ・ 浜益支所…空きスペースの有効活用

## 4. 公共施設の新設にかかる基本的な考え方

- ・ 人口減少、少子高齢化…既存施設の規模を維持することは困難  
「統合」「機能集約」の方向
- ・ 立地場所…災害（異常気象、地震による津波など）の想定  
地理的特性や利便性にも一定の配慮
- ・ 施設規模、必要な機能、他施設との複合化…将来を見据えた検討

## 5. 検討案

- ・ 津波浸水・土砂災害警戒区域を勘案し、「川下・柏木地区の統合集会所」を、現「はまます保育園」敷地に新設する。
- ・ 「はまます保育園」は、0～1歳児保育に向け、現「浜益中学校」敷地に移転新設する。
- ・ 集会所の規模は、これまでの両地区コミセンの利用状況（最大で60人程度）を踏まえ、40坪程度とする。
- ・ 集会所は、消防分団詰所機能（待機場所・車庫等）も包含する形で設計する。

### 【スケジュール想定】

年度	集会所＋分団詰所	はまます保育園
H31	<b>配置案の検討</b>	
H32	基本設計	基本設計・実施設計
H33	実施設計	建築工事 供用開始
H34	建築工事 供用開始 ←	旧園舎解体